

令和3年6月18日

千葉県報第13642号別冊

令和3年度第1回

監 査 結 果

千葉県監査委員

令和3年1月1日から令和3年4月30日までの間に実施した
監査の結果に関する報告を、地方自治法第199条第9項の規定
により、次のとおり提出する。

令和3年6月17日

千葉県監査委員 中 島 輝 夫

千葉県監査委員 川 口 明 浩

千葉県監査委員 林 幹 人

千葉県監査委員 山 本 義 一

本報告は、千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員告示
第1号）に準拠したものである。

目 次

第1 監 査 の 概 要

1 定 期 監 査	1
(1) 監 査 等 の 種 類	1
(2) 監査の実施内容及び着眼点	1
(3) 監 査 の 対 象 等	1
2 財政的援助団体等の監査	2
(1) 監 査 等 の 種 類	2
(2) 監査の実施内容及び着眼点	2
(3) 監 査 の 対 象 等	2

第2 定 期 監 査 の 結 果

1 普 通 会 計	3
(1) 指 摘 等 結 果 の 概 要	3
(2) 指 摘 事 項 及 び 注 意 事 項 に 係 る 個 別 の 結 果	4
ア 健康福祉部出先機関	4
イ 農林水産部出先機関	4
ウ 県土整備部出先機関	4
エ 教育委員会教育機関	4
(3) 監 査 の 実 施 状 況	5
2 公 営 企 業 会 計	6
(1) 指 摘 等 結 果 の 概 要	6
(2) 指 摘 事 項 及 び 注 意 事 項 に 係 る 個 別 の 結 果	6
ア 企業局出先機関	6
(3) 監 査 の 実 施 状 況	6

第3 財政的援助団体等の監査の結果

1 出 資 団 体	8
(1) 指 摘 等 結 果 の 概 要	8
(2) 指 摘 事 項 及 び 注 意 事 項 に 係 る 個 別 の 結 果	8
・ 公益財団法人千葉県産業振興センター	8
・ いすみ鉄道株式会社	8
・ 公益社団法人千葉県園芸協会	8
(3) 監 査 の 実 施 状 況	8
(4) 団 体 の 概 要	10
2 補 助 金 交 付 団 体	43
I 学校法人(私立高等学校)	43

(1)	指摘等結果の概要	43
(2)	指摘事項及び注意事項に係る個別の結果	43
(3)	監査の実施状況	43
3	公の施設の管理団体	43
(1)	指摘等結果の概要	43
(2)	指摘事項及び注意事項に係る個別の結果	43
(3)	監査の実施状況	44

第1 監査の概要

1 定期監査

(1) 監査等の種類 地方自治法第199条第1項及び第2項並びに千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員告示第1号）第2条第1項第1号及び第2号の規定による監査

(2) 監査の実施内容及び着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びに事務事業について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の観点から実施した。

ア 適正な財務事務の執行について

(ア) 収入未済について

a 普通会計

行政代執行負担金や各種貸付けに係る償還金等の収入未済については、適正な債権管理の手続等が講じられているかを確認する。

また、県税の収入未済については、効果的な縮減対策が行われていることを確認する。

b 公営企業会計

水道料金等の収入未済については、適正な債権管理の手続等が講じられているかを確認する。また、破産更生債権等については、その管理状況を確認する。

(イ) 工事の執行について

契約、設計、積算、施工、履行確認等、予算が適正かつ効率的に執行されているかを確認する。また、施工時期の平準化の取組状況とともに、繰越しの縮減に努めているかを確認する。

(ウ) 契約事務について

契約及びその履行確認が法令等に基づき適正に行われているかを確認する。

(エ) 財産について

財産の取得、管理（利用状況等も含む。）及び処分が法令等に基づき適正に行われているかを確認する。

イ 内部統制について

以下の取組等により経理処理を含めた適正な事務執行の確保が図られているかを確認する。

- ・業務プロセス上のリスクの適正な識別・評価に基づく対応の徹底
- ・職員のコンプライアンス意識の徹底
- ・職員の事務処理能力の向上
- ・組織における複数での確認や事務進捗管理などの徹底

(3) 監査の対象等

ア 実施した範囲 令和2年度会計に係る執行分

イ 実施した期間 令和3年1月1日から令和3年4月30日まで

ウ 監査実施機関数	普通会計	45機関（出先機関等45機関）
	公営企業会計	15機関（出先機関15機関）
	計	60機関（出先機関等60機関）

2 財政的援助団体等の監査

(1) 監査等の種類 地方自治法第199条第7項並びに千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員告示第1号）第2条第1項第3号の規定による監査

(2) 監査の実施内容及び着眼点

ア 出資団体

出納その他の事務の執行が、適切かつ効率的に行われているか、当該財政的援助等の目的に沿って行われているか、団体等に対する所管部局の指導監督が適切に行われているかを主眼に実施した。

また、資金管理及び運用並びに公の施設の管理受託の状況について確認した。

イ 補助金交付団体

補助事業が目的に沿って適切かつ能率的に執行されているか及び補助金に係る会計処理は適正に行われているかを主眼に実施した。

ウ 公の施設の管理団体

公の施設の管理業務が目的に沿って適切かつ能率的に執行されているか及び指定管理料に係る会計処理は適正に行われているかを主眼に実施した。

(3) 監査の対象等

ア 実施した範囲	令和元年度会計に係る執行分
イ 実施した期間	令和3年1月1日から令和3年4月30日まで
ウ 監査実施団体数	出資団体 19団体
	補助金交付団体 8団体（学校法人（私立高等学校））
	公の施設の管理団体 1団体
	計 28団体

第2 定期監査の結果

1 普通会計

監査を実施した45機関について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。

(指摘事項又は注意事項のあった機関…7機関)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項

指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項（7件）

- ・ 収入事務について、適正な事務手続を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3件
- ・ 収入未済の解消を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件
- ・ 契約事務について、適正な事務手続を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件

ウ 指導事項（30件）

- ・ 財産の管理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9件
- ・ 収入未済に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7件
- ・ 調定の時期に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4件
- ・ 支出負担行為の時期に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4件
- ・ 支払の時期に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3件
- ・ 収入事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件
- ・ 契約事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件

【参考】監査の結果の処理区分及び基準

区分	基準
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法令等の重大な違反や不正な行為があった場合その他著しく適正を欠くと認められる場合 ・ 経済性、効率性及び有効性の観点から著しく不適切又は不合理であると認められる場合 ・ 前回の監査において注意事項とした事項について改善の効果が認められない場合
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法令等の違反があった場合その他適正を欠くと認められる場合 ・ 経済性、効率性及び有効性の観点から不適切又は不合理であると認められる場合 ・ 前回の監査において指導事項とした事項について改善の効果が認められない場合
指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務処理等について適正を欠くものがあると認められるもののその内容が軽微である場合 ・ 事務処理等について違法ではないものの改善することにより適正な事務の執行が図られると認められる場合

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

ア 健康福祉部出先機関

監査対象機関	指摘事項等
中央児童相談所	注意事項 民生費負担金（児童措置費負担金）について、令和2年12月末現在で49,910,430円と多額の収入未済が認められることから、所要の事務手続を着実にを行い、早期解消に努めること。

イ 農林水産部出先機関

監査対象機関	指摘事項等
山武農業事務所	注意事項 特別会計就農支援資金の貸付金元利収入等について、令和2年12月末現在で13,516,238円と多額の収入未済が認められることから、所要の事務手続を着実にを行い、早期解消に努めること。

ウ 県土整備部出先機関

監査対象機関	指摘事項等
千葉土木事務所	注意事項 緊急河道整備委託（支川都川堆積土撤去）等について、法令で定める必要条項を欠いた契約書を作成している事例が認められたことから、今後は適正な事務手続を行うこと。
市原土木事務所	注意事項 土砂災害防止（急傾斜）委託（大厩詳細設計）について、最低制限価格の算定誤りにより、入札を取り止めた事例が認められたことから、今後は適正な事務手続を行うこと。

エ 教育委員会教育機関

監査対象機関	指摘事項等
京葉工業高等学校	注意事項 雑入等について、調定が6か月以上遅延している事例が7件（10,546円）、1か月以上6か月未満遅延している事例が7件（196,639円）認められたことから、今後は適正な事務手続を行うこと。
市原高等学校	注意事項 教育施設使用料等について、調定が6か月以上遅延している事例が4件（80,300円）、1か月以上6か月未満遅延している事例が2件（50,500円）認められたことから、今後は適正な事務手続を行うこと。
市原八幡高等学校	注意事項 雑入について、調定が6か月以上遅延している事例が4件（7,691円）、1か月以上6か月未満遅延している事例が2件（23,042円）認められたことから、今後は適正な事務手続を行うこと。

(3) 監査の実施状況

【普通会計（出先機関等） 45機関】

実施機関名		実施年月日
総務部	印旛地域振興事務所	令和3年1月21日
	君津地域振興事務所	令和3年2月25日
総合企画部	旅券事務所	令和3年2月2日
健康福祉部	中央児童相談所	令和3年4月23日
	生実学校	令和3年3月12日
	南総食肉衛生検査所	令和3年1月28日
商工労働部	産業支援技術研究所	令和3年3月9日
	計量検定所	令和3年1月21日
	船橋高等技術専門校	令和3年2月2日
農林水産部	山武農業事務所、北部林業事務所	令和3年3月9日
	長生農業事務所	令和3年1月28日
	夷隅農業事務所	令和3年2月19日
	安房農業事務所	令和3年2月26日
	君津農業事務所	令和3年3月3日
	畜産総合研究センター	令和3年1月21日
	銚子漁港事務所	令和3年3月5日
県土整備部	千葉土木事務所	令和3年1月26日
	葛南土木事務所	令和3年4月23日
	柏土木事務所	令和3年2月16日
	長生土木事務所	令和3年1月28日
	安房土木事務所	令和3年2月26日
	君津土木事務所、木更津港湾事務所	令和3年3月3日
	市原土木事務所	令和3年3月12日
教育委員会 教育機関	西部図書館	令和3年2月16日
	中央博物館	令和3年2月4日
	千葉高等学校、千葉女子高等学校、千葉東高等学校、千葉商業高等学校、京葉工業高等学校、千葉南高等学校	令和3年1月26日
	市原高等学校、京葉高等学校、市原緑高等学校、姉崎高等学校、市原八幡高等学校	令和3年1月13日
警察署	鎌ヶ谷警察署、いすみ警察署	令和3年3月12日
	行徳警察署	令和3年2月2日
	柏警察署	令和3年2月16日
	銚子警察署	令和3年3月5日
	勝浦警察署	令和3年2月19日
	木更津警察署	令和3年2月25日

2 公営企業会計

監査を実施した15機関について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。

(指摘事項又は注意事項のあった機関…2機関)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項 (2件)

- ・ 事務手続の遅延による損害賠償の発生について、再発防止を求めたもの・・・1件
- ・ 委託の積算について、適正な事務手続を求めたもの・・・1件

イ 注意事項

注意すべき事項は認められなかった。

ウ 指導事項 (9件)

- ・ 財産の管理に係るもの・・・3件
- ・ 収入事務に係るもの・・・2件
- ・ 調定の時期に係るもの・・・1件
- ・ 事務手続に係るもの・・・1件
- ・ 帳簿の管理に係るもの・・・1件
- ・ 支払の時期に係るもの・・・1件

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

ア 企業局出先機関

監査対象団体	指摘事項等
船橋水道事務所	指摘事項 事務手続の遅延等により、令和元年度末までの工事の完成が不可能となった結果、契約解除に至り損害賠償金(661,925円)を支払うことになった事例が発生したことから、今後はこのようなことがないように、再発防止策を徹底すること。
施設整備センター	指摘事項 配水本管布設工事に伴う測量業務委託について、積算金額の誤り(2,244,000円の過小)が認められたことから、今後は適正な積算を行うこと。

(3) 監査の実施状況

【公営企業会計(出先機関等) 15機関】

実施機関名		実施年月日
県土整備部	手賀沼下水道事務所	令和3年2月18日
	江戸川下水道事務所	令和3年4月23日
企業局	県水お客様センター	令和3年1月20日
	船橋水道事務所	令和3年2月4日
	施設整備センター	令和3年2月4日
	栗山浄水場	令和3年3月12日
	柏井浄水場	令和3年3月12日
	北総浄水場	令和3年3月12日
	福増浄水場	令和3年3月12日
	ちば野菊の里浄水場	令和3年3月12日
	誉田給水場	令和3年3月12日
	北船橋給水場	令和3年3月12日

	松戸給水場	令和3年3月12日
	水質センター	令和3年3月12日
	千葉工業用水道事務所	令和3年1月29日

第3 財政的援助団体等の監査の結果

1 出資団体

監査を実施した19団体について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。

(指摘事項又は注意事項のあった団体…3団体)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項

指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項(3件)

- ・ 未収貸与料等の管理について、早期回収を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- ・ 経営状況について、改善を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- ・ 複数の経理事務について、適正な事務手続を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

ウ 指導事項(3件)

- ・ 会計処理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- ・ 資産管理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

監査対象団体	指摘事項等
公益財団法人 千葉県産業振興センター	注意事項 令和元年度決算において、設備貸与事業及び被災中小企業施設・設備整備支援事業における未収貸与料等は、28,852,073円であり、依然として多額であることから、債権管理に万全を期し、早期回収に努めること。
いすみ鉄道株式会社	注意事項 令和元年度決算において、当期純損失を計上し、資本金269,000,000円に対し、株主資本が47,005,534円と大幅に不足していることから、更なる経営の改善に努めること。
公益社団法人 千葉県園芸協会	注意事項 種苗センターに係る複数の経理事務誤りが確認されたことから、今後は同様の事態が発生しないよう執行体制の見直しを行い、適正な事務手続に努めること。

(3) 監査の実施状況

【出資団体 19団体】

実施団体名 (主務課)	実施年月日
株式会社幕張メッセ (商工労働部経済政策課)	令和3年1月13日
東葉高速鉄道株式会社 (総合企画部交通計画課)	令和3年1月13日
公益財団法人千葉県産業振興センター (商工労働部経済政策課)	令和3年1月20日
いすみ鉄道株式会社 (総合企画部交通計画課)	令和3年1月26日
公益財団法人千葉県消防協会 (防災危機管理部消防課)	令和3年1月29日
公益財団法人千葉県動物保護管理協会 (健康福祉部衛生指導課)	令和3年1月29日
公益財団法人千葉交響楽団 (環境生活部県民生活・文化課)	令和3年2月2日
公益社団法人千葉県園芸協会 (農林水産部生産振興課)	令和3年2月2日
一般財団法人千葉県まちづくり公社 (県土整備部県土整備政策課)	令和3年2月2日

公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議（県警察本部刑事部組織犯罪対策本部捜査第四課）	令和3年2月2日
社会福祉法人千葉県社会福祉事業団（健康福祉部障害福祉事業課）	令和3年2月26日
公益財団法人千葉県私学教育振興財団（総務部学事課）	令和3年3月12日
公益財団法人千葉ヘルス財団（健康福祉部疾病対策課）	令和3年3月12日
公益財団法人千葉県生活衛生営業指導センター（健康福祉部衛生指導課）	令和3年3月12日
公益財団法人印旛沼環境基金（環境生活部水質保全課）	令和3年3月12日
公益財団法人千葉県文化振興財団（環境生活部県民生活・文化課）	令和3年3月12日
株式会社千葉データセンター（商工労働部産業人材課）	令和3年3月12日
一般財団法人千葉県漁業振興基金（農林水産部水産局水産課）	令和3年3月12日
公益財団法人千葉県建設技術センター（県土整備部技術管理課）	令和3年3月12日

(4) 団体の概要（監査実施時における団体公表資料）

ア 株式会社幕張メッセ

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 内外商品等の見本市、展示会の企画、誘致及び開催
- b 国際・国内会議及び文化、スポーツ等各種催物の企画、誘致及び開催
- c 展示場、多目的展示場、会議施設、商談室及びこれらに附帯する施設の賃貸及び管理運営
- d 駐車場の管理運営
- e 展示場、多目的展示場、会議施設、商談室及びこれらに附帯する施設における飲食店、売店、宿泊施設等利便施設の経営
- f 内外の経済、社会、産業情報の調査、分析及び提供
- g 展示装飾機器、事務機器及び什器備品のレンタル業
- h 損害保険代理業、旅行業、広告代理業及び運送代理店業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

費	用	収	益
営業費用	4,671,078,973 円	売上高	4,954,554,992 円
売上原価	3,757,891,539	施設使用料収入	2,187,393,370
販売費及び一般管理費	913,187,434	受託業務収入	1,408,900,000
営業外費用	3,516,305	関連事業収入	1,358,261,622
特別損失	14,392,184	営業外収益	3,937,262
税引前当期純利益	269,504,792		
(法人税、住民税及び事業税)	(89,065,868)		
(法人税等調整額)	(1,476,970)		
(当期純利益)	(178,961,954)		
計	4,958,492,254	計	4,958,492,254

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	3,186,129,729 円	流動負債	851,742,879 円
現金及び預金	3,003,418,777	1年以内返済長期	
売掛金	22,952,668	借入金	120,000,000
有価証券	30,000,000	リース債務	5,261,200
未収金	36,188,308	未払金・未払費用	646,201,467
前払金・前払費用	12,744,772	未払法人税等	47,487,300
立替金	80,838,051	預り金	11,024,594
貸倒引当金	△12,847	前受金	21,768,318
固定資産	5,592,797,065	固定負債	173,800,553
有形固定資産	4,749,002,290	長期借入金	60,000,000
無形固定資産	85,061,692	預り保証金	37,117,000
投資その他の資産	758,733,083	退職給付引当金	76,683,553
		(負債合計)	(1,025,543,432)
		株主資本	7,753,383,362
		資本金	4,000,000,000
		利益剰余金	3,753,383,362
計	8,778,926,794	計	8,778,926,794

(エ) 令和元年度の出資金及び公の施設の管理の状況

a 出資金は、1,000,000,000円である。

b 公の施設の管理は、次のとおりである。

日本コンベンションセンター国際展示場 1,526,000,000円

イ 東葉高速鉄道株式会社

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 鉄道による一般運輸業
- b 不動産業及び建設業
- c 旅行業及び広告業
- d ホテル業及び旅館業
- e 遊園地、娯楽施設及び駐車場の経営
- f 飲食店及び売店の経営
- g 郵便切手、収入印紙、たばこ、酒類、薬品、食料品、日用品及び雑貨類の販売業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

費	用	収	益
鉄道事業営業費	10,150,874,864 円	鉄道事業営業収益	16,519,468,471 円
運送費	4,793,572,854	旅客運輸収入	15,954,812,184
一般管理費	333,593,445	運輸雑収	564,656,287
諸税	822,552,679	営業外収益	142,174,971
減価償却費	4,201,155,886	受取利息	563,369
営業外費用	1,858,770,734	有価証券利息	23,247,880
支払利息	1,622,266,775	その他の収益	118,363,722
その他の費用	236,503,959	特別利益	254,964,185
特別損失	254,135,401		
税引前当期純利益	4,652,826,628		
(法人税、住民税及び事業税)	(1,479,859,387)		
(法人税等調整額)	(△58,481,000)		
(当期純利益)	(3,231,448,241)		
計	16,916,607,627	計	16,916,607,627

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	25,367,786,232 円	流動負債	12,952,049,045 円
現金及び預金	13,048,214,034	未払金	9,016,661,570
未収運賃	952,749,698	未払費用	299,932,986
未収金	172,903,503	未払消費税等	251,138,057
有価証券	11,000,000,000	未払法人税等	1,105,060,908
貯蔵品	158,824,867	預り連絡運賃	633,360,587
前払費用	35,094,130	預り金	15,995,065
固定資産	223,202,704,862	前受運賃	1,379,245,492
鉄道事業固定資産	217,839,809,982	前受金	19,466,885
建設仮勘定	635,443,000	賞与引当金	231,187,495
投資その他の資産	4,727,451,880	固定負債	241,248,543,856
投資有価証券	4,003,360,000	長期未払金	239,470,185,839
長期前払費用	56,446,880	退職給付引当金	1,625,869,481
繰延税金資産	667,195,000	その他の固定負債	152,488,536
その他の投資等	450,000	(負債合計)	(254,200,592,901)
		株主資本	△5,630,101,807
		資本金	62,600,000,000
		利益剰余金	△68,230,101,807
		(純資産合計)	(△5,630,101,807)
計	248,570,491,094	計	248,570,491,094

- (エ) 令和元年度の出資金、利子補給及び補助金の状況
- a 出資金は、21,402,000,000 円である。
- b 利子補給は、次のとおりである。
- | | |
|--------------|--------------|
| 鉄道新線建設費利子補給金 | 33,342,913 円 |
|--------------|--------------|
- c 補助金は、次のとおりである。
- | | |
|----------------|--------------|
| 鉄道施設耐震対策事業費補助金 | 50,670,000 円 |
|----------------|--------------|

ウ 公益財団法人千葉県産業振興センター

(ア) 目的

産業界、学術機関及び行政機関の緊密かつ適正な連携のもとに、産業技術の振興、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的かつ効果的に推進し、商工業の高度化と新たな産業の創出・発展を総合的に支援することにより、千葉県産業の振興に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 産業振興に係る企画及び総合的支援に関する事業
- b 産・学・官の連携及び交流の促進に関する事業
- c 技術開発、技術交流及び技術移転の促進に関する事業
- d 人材の育成及び交流並びにこれらと一体的に行う就業支援に関する事業
- e 中小企業への総合的経営支援に関する事業
- f 下請中小企業の振興及び販路拡大に関する事業
- g 創造的中小企業の育成支援等に関する事業
- h 中小企業者が行う事業の用に供する設備の購入及び貸与に関する事業
- i 小規模企業者等設備導入資金に関する事業
- j 中小商業者等の活性化支援に関する事業
- k 中小企業者の経営革新に関する事業
- l 情報の収集、加工、調査分析及び提供に関する事業
- m 中小企業の情報化支援に関する事業
- n 東葛テクノプラザの運営に関する事業
- o 国・県その他の公共的団体の委託を受けて行う事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自平成31年4月1日

至令和2年3月31日

費		用		収		益	
一般正味財産増減の部			円	一般正味財産増減の部			円
經常費用		1,519,749,038		經常収益		1,519,471,907	
事業費		1,357,276,462		基本財産運用益		9,313,034	
管理費		162,472,576		特定資産運用益		47,576,707	
当期一般正味財産増減額		△277,131		受取会費		1,440,000	
当期指定正味財産増減額		△368,890		事業収益		271,752,851	
				受託金収益		549,137,314	
				受取補助金等		637,849,246	
				雑収益		2,402,755	
				指定正味財産増減の部			
				基本財産運用益		9,313,034	
				特定資産評価益		△368,890	
				一般正味財産への振替額		△9,313,034	
計		1,519,103,017		計		1,519,103,017	

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	755,251,552 円	流動負債	463,007,735 円
現金	35,002	未払金	50,397,801
預金	317,893,852	預り金	10,889,454
割賦設備	86,262,000	短期借入金	200,000,000
リース設備	4,240,400	1年以内返済予定長期借入金	166,054,333
割賦販売未収金	5,166,473	未払法人税等	1,736,200
リース未収規定損害金	9,731,600	未払消費税等	10,024,500
未収金	334,691,694	賞与引当金	23,886,000
1年以内回収予定設備資金貸付金	2,666,400	その他流動負債	19,447
1年以内回収予定被災支援貸付金	9,240,000	固定負債	11,772,922,291
その他流動資産	2,708,467	県借入金	10,782,389,634
貸倒引当金	△17,384,336	その他借入金	618,000,000
固定資産	12,969,882,418	退職給付引当金	311,357,305
基本財産	964,000,000	共済年金引当金	12,109,536
特定資産	11,870,999,442	割賦設備預り保証金	40,992,000
その他固定資産	134,882,976	リース債務	8,073,816
		(負債合計)	(12,235,930,026)
		正味財産	1,489,203,944
		指定正味財産	1,014,549,010
		(うち基本財産への充当額)	(964,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(50,549,010)
		一般正味財産	474,654,934
		(うち特定資産への充当額)	(89,601,561)
計	13,725,133,970	計	13,725,133,970

(エ) 令和元年度の出捐金、出資金、補助金、貸付金、損失補償及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、521,000,000 円である。

b 出資金は、50,549,010 円である。

c 補助金は、次のとおりである。

新事業・新産業創出支援事業費補助金	28,650,707 円
中小企業知財活用支援事業補助金	1,829,967 円
中小企業等外国出願支援事業補助金	142,245 円
産業振興事業費補助金	107,857,623 円
ベンチャークラブちばによるリーディングカンパニー支援事業補助金	1,521,484 円
チャレンジ企業支援センター事業等補助金	380,257,459 円
千葉県産業情報ヘッドライン提供事業補助金	821,274 円
千葉県産業振興センター補助金	7,014,883 円
被災中小企業施設・設備整備支援事業補助金	565,537 円
中小企業総合支援事業費補助金	34,672,626 円
地域課題解決型起業支援補助金	2,000,000 円
ジョブカフェちば事業補助金	24,729,079 円

d 貸付金は、次のとおりである。

区 分	前年度末貸付額	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末貸付額	備 考
長期貸付金	円 11,095,481,253	円 2,510,000,000	円 2,702,927,286	円 10,902,553,967	小規模企業者等設備導入資金、新ちば中小企業元気づくり基金造成、ちば農商工連携基金造成、新ちば農商工連携基金造成、被災中小企業施設・設備整備基金造成、被災中小企業施設・設備整備事業資金、産業復興ファンド出資原資資金、中小企業再生2号ファンド出資原資資金

e 損失補償の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	備 考
損失補償	円 5,315,822,000	円 0	円 914,090,400	円 4,401,731,600	設備貸与事業・設備資金貸付事業

f 公の施設の管理は、次のとおりである。

東葛テクノプラザ 244,823,000 円

エ いすみ鉄道株式会社

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 鉄道事業法に基づく第一種鉄道事業及び第二種鉄道事業
- b 鉄道及び自動車運送事業者からの乗車券類の販売及び出改札業務の受託
- c 旅行業法に基づく旅行業
- d 飲食料品、日用雑貨品の販売及び土産品店の経営
- e 広告業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
鉄道事業営業費	274,907,609 円	鉄道事業営業収益	73,916,702 円
運送費	210,148,318	旅客運輸収入	66,744,968
一般管理費	51,332,992	運輸雑収	7,171,734
諸税	7,725,200	付帯事業営業収益	36,891,888
減価償却費	5,701,099	旅行業	13,630,896
付帯事業営業費	33,027,797	売店業	20,115,092
旅行業	11,083,766	その他付帯事業	3,145,900
売店業	18,933,582	営業外収益	2,922,883
その他付帯事業	3,010,449	特別利益	185,898,282
営業外費用	4,318		
税引前当期純損失	△8,309,969		
(法人税等)	(290,000)		
(当期純損失)	(△8,599,969)		
計	299,629,755	計	299,629,755

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	82,999,268 円	流動負債	81,461,464 円
現金及び預金	33,234,439	未払金	43,100,273
未収運賃	3,852,714	未払費用	34,466,077
未収金	41,300,221	未払法人税等	210,000
未収収益	324,000	未払事業税等	1,353,800
商品	3,857,915	預り金	1,185,664
貯蔵品	330,426	前受運賃	953,650
前払費用	99,553	前受金	192,000
固定資産	45,467,730	株主資本	
鉄道事業固定資産	45,434,545	資本金	269,000,000
有形固定資産	42,900,195	利益剰余金	△221,994,466
無形固定資産	2,534,350	繰越利益剰余金	△221,994,466
投資等	33,185	(うち当期純損失)	(△8,599,969)
長期前払費用	33,185	(純資産合計)	(47,005,534)
計	128,466,998	計	128,466,998

(エ) 令和元年度の出資金及び補助金の状況

a 出資金は、92,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

基盤維持費補助金 65,456,191 円

鉄道輸送対策事業費補助金 4,223,626 円

運行経費補助金 18,046,251 円

オ 公益財団法人千葉県消防協会

(ア) 目的

消防防災力の充実強化を通じて、安心・安全な地域社会を形成するために、消防防災思想の普及啓発、消防防災知識・技術の向上、消防防災活動能力・組織の強化、消防職・団員の士気の高揚及び福利厚生の実施を図ることにより、社会公共の安全、福祉の増進に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 消防防災思想の普及啓発に関すること。
- b 雑誌図書その他刊行頒布に関すること。
- c 会員の研修、消防防災知識・技術の向上に関すること。
- d 殉職会員の遺族及び会員並びに被災者に対する弔慰救済、慰霊に関すること。
- e 消防機関及び会員並びに消防功労者の表彰に関すること。
- f 消防諸団体の育成、協力、連携に関すること。
- g 消防防災に関する調査研究に関すること。
- h 会員の福祉厚生事業に関すること。
- i 千葉県消防会館事務室の貸付に関すること。

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費	用	収	益
一般正味財産増減の部		一般正味財産増減の部	
経常費用	67,501,775 円	経常収益	66,224,335 円
事業費	58,911,172	基本財産運用益	656,193
管理費	8,590,603	受取会費	270,000
当期一般正味財産増減額	△1,277,440	受取補助金等	38,063,492
		事業収益	1,938,000
		受取負担金	22,727,710
		雑収益	2,568,940
計	66,224,335	計	66,224,335

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	18,101,827 円	流動負債	1,561,330 円
現金預金	16,737,647	未払金	301,088
棚卸資産	1,364,180	預り金	60,242
固定資産	150,987,130	賞与引当金	1,200,000
基本財産	109,100,000	正味財産	167,527,627
特定資産	33,334,657	一般正味財産	167,527,627
その他固定資産	8,552,473	(うち基本財産への充当額)	(109,100,000)
		(うち特定資産への充当額)	(33,334,657)
計	169,088,957	計	169,088,957

(エ) 令和元年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、60,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

消防振興事業補助金 28,000,000 円

カ 公益財団法人千葉県動物保護管理協会

(ア) 目的

動物による危害・被害を防止し、動物を愛護する精神を広く社会に普及し、併せて生命尊重等の意識の高揚を図り、もって人と動物との調和のとれた社会づくりに寄与するとともに、社会福祉の向上を目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 動物の愛護及び適正な保護管理に関する知識の普及及び啓発に関する事業
- b 動物の適正な飼養及び保管に関する指導及び相談に関する事業
- c 動物の保護及び管理に関する必要な教育、調査及び研究に関する事業
- d 動物の保護及び管理に係る業務の受託に関する事業
- e 社会福祉の向上に関する事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	37,165,565	経常収益	35,383,235
事業費	35,835,644	基本財産運用益	4,011,433
管理費	1,329,921	受取会費	1,751,330
当期一般正味財産増減額	△1,635,895	事業収益	1,792,458
		受取補助金等	27,442,818
		受取寄付金	382,999
		雑収益	2,197
		基本財産評価益	146,435
計	35,529,670	計	35,529,670

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	1,724,577 円	流動負債	1,173,225 円
現金・預金	577,519	未払金	861,320
未収金	1,147,058	預り金	311,905
固定資産	280,000,000	正味財産	280,551,352
基本財産	280,000,000	指定正味財産	280,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(280,000,000)
		一般正味財産	551,352
計	281,724,577	計	281,724,577

(エ) 令和元年度の出捐金の状況

- a 出捐金は、140,000,000 円である。

キ 公益財団法人千葉交響楽団

(ア) 目的

オーケストラによる音楽芸術の普及向上に関し必要な事業を行い、もって千葉県における文化の振興に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 演奏会の開催
- b 音楽教室の開催
- c 音楽に関する講座の開設

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	174,497,590	経常収益	174,235,160
事業費	170,242,865	基本財産運用益	6,530
管理費	4,254,725	受取会費	4,114,000
当期一般正味財産増減額	△262,430	事業収益	130,196,855
		受託料収入	14,320,193
		受取補助金等	23,732,000
		受取寄附金	1,490,000
		雑収益	375,582
計	174,235,160	計	174,235,160

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	25,895,895 円	流動負債	3,703,730 円
現金預金	23,265,105	未払金	185,838
立替金	155,540	預り金	149,592
未収金	1,741,850	未払消費税等	859,800
前払費用	733,400	前受金	2,508,500
固定資産	82,792,581	正味財産	104,984,746
基本財産	65,300,000	指定正味財産	65,620,575
特定資産	17,320,575	(うち基本財産への充当額)	(65,300,000)
その他固定資産	172,006	(うち特定資産への充当額)	(320,575)
		一般正味財産	39,364,171
		(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)
計	108,688,476	計	108,688,476

(エ) 令和元年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、25,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

(公財)千葉交響楽団事業補助金 22,014,000 円

ク 公益社団法人千葉県園芸協会

(ア) 目的

千葉県内の園芸関係者の連絡協調を図り、新鮮で安心・安全な園芸農産物を広く一般国民に安定供給するため、園芸事業の健全なる発展と農業経営の安定を図ることを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 千葉県内園芸関係者の連絡協調
- b 園芸品の生産振興に関する事業
- c 園芸品の販売振興に関する事業
- d 食育促進に関する事業
- e 園芸生產品の消費向上に関する事業
- f 野菜価格補填に関する事業
- g 園芸農産物の優良品種の普及に関する事業
- h 農地流動化の促進に関する事業
- i 新規就農の促進及び青年農業者の育成に関する事業
- j 行政諮問に対する答申建議又は請願

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	539,282,480	経常収益	542,202,679
事業費	527,192,168	特定資産運用益	889,478
管理費	12,090,312	受取会費	38,942,780
法人税、住民税及び事業税	504,200	事業収益	242,854,003
当期一般正味財産増減額	2,415,999	受取補助金等	171,165,126
		受取負担金	5,900,000
		雑収益	65,399
		受取受託金	71,584,880
		受取交付金	10,801,013
計	542,202,679	計	542,202,679

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	1,082,598,159 円	流動負債	83,685,515 円
現金預金	170,886,307	未払金	59,835,138
未収金	28,424,124	未払費用	8,781,577
販売用農地	875,503,428	未払消費税等	3,374,300
農地耕作条件改善事業 仮払金	7,784,300	未払法人税等	504,200
固定資産	627,009,668	1年以内返済長期借入金	2,000,000
特定資産	623,029,501	農地耕作条件改善事業 仮受金	9,190,300
その他固定資産	3,980,167	固定負債	1,375,091,848
		農業開発公社清算費用	
		長期借入金	104,000,000
		退職給付引当金	10,597,910
		青果物価格補償事業 預り金	471,072,889
		農地預り金	789,421,049
		(負債合計)	(1,458,777,363)
		正味財産	250,830,464
		指定正味財産	150,000,000
		(うち特定資産への充当額)	(150,000,000)
		一般正味財産	100,830,464
計	1,709,607,827	計	1,709,607,827

(エ) 令和元年度の出捐金、補助金、交付金、貸付金の状況

a 出捐金は、150,000,000 円である。

b 補助金及び交付金は、次のとおりである。

園芸産地強化・連携支援事業補助金 9,800,000 円

農地中間管理事業補助金 158,865,126 円

農地売買支援事業補助金 2,500,000 円

千葉新規就農等支援事業交付金 10,801,013 円

c 貸付金は、次のとおりである。

区 分	前年度末貸付額	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末貸付額	備 考
長期貸付金	円 108,000,000	円 0	円 2,000,000	円 106,000,000	社団法人千葉県 農業開発公社費 用貸付金

ケ 一般財団法人千葉県まちづくり公社

(ア) 目的

県内における都市の整備、都市機能と都市環境の向上を目指した都市の再構築及び地域の振興のため必要な事業その他まちづくりのために必要な事業を行い、快適で潤いのあるまちづくりを推進し、もって県民福祉の向上に資することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

a 公益目的支出計画の実施事業

(a) 緑化推進事業

b その他の事業

(a) 不動産販売貸付事業

(b) 駐車場等施設管理事業

(c) 公園等管理運営事業

(d) まちづくり関連受託事業及び関連する労働者派遣事業

(e) 廃棄物処理事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自平成31年4月1日

至令和2年3月31日

費		収	
用		益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	3,317,934,285	経常収益	3,101,201,354
事業費	3,297,579,921	基本財産運用益	2,318
管理費	20,354,364	特定資産運用益	89,249
経常外費用	22,075,036	事業収益	3,090,002,717
当期一般正味財産増減額	△211,613,408	雑収益	11,107,070
		経常外収益	27,194,559
計	3,128,395,913	計	3,128,395,913

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	1,498,094,607 円	流動負債	338,108,382 円
現金及び預金	1,351,310,116	未払金	221,943,531
貯蔵品	1,342,480	未払消費税等	6,367,300
立替金	151,710	未払法人税等	9,934,100
前払費用	13,770,325	前受金	37,458,133
未収金	131,519,976	預り金	62,405,318
固定資産	10,531,278,030	固定負債	3,515,382,754
基本財産	23,000,000	預り保証金敷金	2,289,890,552
特定資産	709,401,673	退職給付引当金	611,407,215
その他固定資産	9,798,876,357	修繕引当金	431,206,992
		長期前受金	21,327,428
		施設維持管理積立金	161,550,567
		(負債合計)	(3,853,491,136)
		正味財産	8,175,881,501
		指定正味財産	23,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(23,000,000)
		一般正味財産	8,152,881,501
計	12,029,372,637	計	12,029,372,637

(エ) 令和元年度の出捐金及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、23,000,000 円である。

b 公の施設の管理は、次のとおりである。

青葉の森公園	91,600,000 円
柏の葉公園	181,812,000 円
長生の森公園	81,006,080 円
館山運動公園	66,390,000 円
富津公園	157,517,000 円
東総運動場	51,500,000 円
総合スポーツセンター	346,300,000 円

コ 公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議

(ア) 目的

県民の暴力団排除意識の高揚に資するとともに、暴力団排除活動を推進し、あわせて暴力団による不当な行為の防止及びこれによる被害の救済を図るなど、安全で住みよい千葉県の実現に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及及び思想の高揚を図るための広報活動を行うこと。
- b 暴力団員による不当な行為の予防に関する個人又は法人その他の団体の活動を助けること。
- c 暴力団員による不当な行為に関する県民からの相談に応ずること。
- d 少年に対する暴力団の影響を排除するための活動を行うこと。
- e 暴力団から離脱する意志を有する者を助けるための活動を行うこと。
- f 暴力団の事務所の使用により付近住民等（付近において居住し、勤務し、その他日常生活又は社会生活を営む者をいう。）の生活の平穩又は業務の遂行の平穩が害されることを防止すること。
- g 千葉県公安委員会の委託を受けて、事業所の責任者に対し、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「法」という。）第 14 条第 2 項の不当要求による被害を防止するための措置が有効に行われるようにするための講習を実施すること。
- h 法第 32 条の 3 第 2 項第 8 号の不当要求情報管理機関の業務を助けること。
- i 暴力団員による不当な行為の被害者に対して見舞金の支給、民事訴訟の支援その他の救援を行うこと。
- j 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第 38 条に規定する少年指導員に対して、少年に対する暴力団の影響を排除するための活動に必要な研修を行うこと。
- k 暴力団排除対策を推進するための調査研究を行うこと。

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

費	用	収	益
一般正味財産増減の部		一般正味財産増減の部	
經常費用	49,236,579 円	經常収益	45,092,624 円
事業費	41,669,556	基本財産運用益	10,463,984
管理費	7,567,023	特定資産運用益	689
投資有価証券評価損益等	128,584	受取会費	20,670,000
当期一般正味財産増減額	△4,272,539	事業収益	7,197,879
		受取補助金等	4,317,340
		受取寄附金	2,300,000
		雑収益	142,732
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	10,463,984
		一般正味財産への振替額	△10,463,984
計	45,092,624	計	45,092,624

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	19,841,158 円	流動負債	519,977 円
現金預金	19,546,245	未払金	107,383
前払費用	294,913	前受金	53,277
固定資産	649,435,871	未払費用	314,437
基本財産	627,120,000	預り金	44,880
特定資産	10,586,001	正味財産	668,757,052
その他固定資産	11,729,870	指定正味財産	606,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(600,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(6,000,000)
		一般正味財産	62,757,052
		(うち基本財産への充当額)	(27,120,000)
		(うち特定資産への充当額)	(4,586,001)
計	669,277,029	計	669,277,029

(エ) 令和元年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、400,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

暴力団排除活動事業補助金 2,892,617 円

サ 社会福祉法人千葉県社会福祉事業団

(7) 目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又は自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するとともに、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

a 第一種社会福祉事業

- (a) 障害者支援施設の管理運営業務
- (b) 福祉型障害児入所施設の管理運営業務

b 第二種社会福祉事業

- (a) 障害福祉サービス事業の経営

(ウ) 財務の状況

事業活動計算書

自平成31年4月1日

至令和2年3月31日

費 用		収 益	
サービス活動費用	1,172,473,610 円	サービス活動収益	1,179,626,746 円
人件費	896,625,068	児童福祉事業収益	68,731,832
事業費	127,838,133	障害福祉サービス等	
事務費	148,003,135	事業収益	1,083,258,686
減価償却費	7,274	医療事業収益	27,541,228
サービス活動外費用	3,222,075	経常経費寄附金収益	95,000
特別費用	64,956	サービス活動外収益	6,077,714
次期繰越活動増減差額	730,030,831	前期繰越活動増減差額	720,087,012
計	1,905,791,472	計	1,905,791,472

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	852,797,356 円	流動負債	122,776,534 円
現金預金	766,820,714	事業未払金	86,042,518
事業未収金	85,976,642	預り金	11,391
固定資産	258,327,546	職員預り金	1,798,049
基本財産	10,000,000	賞与引当金	34,924,576
その他の固定資産	248,327,546	固定負債	203,279,537
		退職給付引当金	203,279,537
		(負債合計)	(326,056,071)
		基本金	10,000,000
		その他の積立金	45,038,000
		次期繰越活動増減差額	730,030,831
		(純資産合計)	(785,068,831)
計	1,111,124,902	計	1,111,124,902

(エ) 令和元年度の出資金及び公の施設の管理の状況

- a 出資金は、10,000,000 円である。
- b 公の施設の管理は、次のとおりである。
千葉県袖ヶ浦福祉センター 720,632,000 円

シ 公益財団法人千葉県私学教育振興財団

(ア) 目的

千葉県内における私立学校教育環境の充実及び向上を図ることにより、私立学校教育の振興及び発展を図り、もって千葉県における教育文化の高揚に資することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

a 私立学校における教育環境の充実及び向上に資する事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部		一般正味財産増減の部	
経常費用	4,297,327,036 円	経常収益	4,457,722,149 円
事業費	3,483,514,833	基本財産運用益	27,317,605
管理費	27,055,908	特定資産運用益	208,109,782
準備金繰入額	786,756,295	受取会費	66,810,302
当期一般正味財産増減額	△232,815,921	受取補助金等	763,955,472
当期指定正味財産増減額	30,963,836	受取負担金	3,390,630,830
		雑収益	898,158
		基本財産評価損益等	△778,675
		特定資産評価損益等	△392,432,359
		指定正味財産増減の部	
		受取補助金等	794,855,308
		基本財産運用益	11,438,978
		特定資産運用益	28,191
		一般正味財産への振替額	△775,358,641
計	4,095,474,951	計	4,095,474,951

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	674,956,265 円	流動負債	3,006,846,018 円
現金預金	114,798,383	未払金	3,000,508,678
未収入金	559,462,910	預り金	392,769
前払金	694,972	賞与引当金	5,944,571
固定資産	19,372,419,273	固定負債	15,102,850,000
基本財産	3,413,531,864	長期借入金	16,700,000
特定資産	15,942,016,591	退職手当交付準備金	15,086,150,000
その他固定資産	16,870,818	(負債合計)	(18,109,696,018)
		正味財産	1,937,679,520
		指定正味財産	2,324,371,151
		(うち基本財産への充当額)	(1,529,515,843)
		(うち特定資産への充当額)	(794,855,308)
		一般正味財産	△386,691,631
		(うち基本財産への充当額)	(1,884,016,021)
		(うち特定資産への充当額)	(61,011,283)
計	20,047,375,538	計	20,047,375,538

(エ) 令和元年度の出資金、出捐金、補助金及び貸付金の状況

- a 出資金は、605,016,425 円である。
- b 出捐金は、924,499,418 円である。
- c 補助金は、次のとおりである。
退職資金事業補助金 794,855,308 円
利子補給事業補助金 40,000 円
- d 貸付金は次のとおりである。

区 分	前年度末貸付額	当年度貸付額	当年度償還額	当年度末貸付額	備 考
貸付金	円 0	円 903,333	円 903,333	円 0	私立学校耐震 改修事業資金

ス 公益財団法人千葉ヘルス財団

(ア) 目的

保健医療の分野における重要かつ新たな課題に対し、有効な保健医療体制の推進に資する事業を行うとともに、総合的臓器不全対策の推進に関する事業を行い、もって県民の健康の保持増進と保健医療の向上に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 在宅医療体制を推進するための事業の実施及び助成
- b 老人医療、難病医療及び終末期医療に対する体制を推進するための事業の実施及び助成
- c 総合的臓器不全対策を推進するための事業の実施及び助成
- d 前各号に関する情報の提供及び知識の普及啓発

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自平成31年4月1日

至令和2年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	16,021,906	経常収益	14,437,878
事業費	12,677,002	基本財産運用益	4,717,434
管理費	3,344,904	事業収益	383,900
当期一般正味財産増減額	△1,584,028	受取補助金等	100,000
当期指定正味財産増減額	△8,995,604	受取寄付金	9,236,544
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	4,721,830
		一般正味財産への振替額	△13,717,434
計	5,442,274	計	5,442,274

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	1,536,960 円	流動負債	831,379 円
現金預金	1,150,814	未払費用	671,911
未収金	385,472	預り金	159,468
立替金	674	正味財産	551,228,911
固定資産	550,523,330	指定正味財産	550,369,244
基本財産	550,369,244	(うち基本財産への充当額)	(550,369,244)
その他固定資産	154,086	一般正味財産	859,667
計	552,060,290	計	552,060,290

(エ) 令和元年度の出捐金の状況

- a 出捐金は、268,410,609 円である。

セ 公益財団法人千葉県生活衛生営業指導センター

(ア) 目的

千葉県における生活衛生関係営業（生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第2条第1項各号に掲げる営業をいう。以下同じ。）の経営の健全化及び振興を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者又は消費者の擁護を図ることを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 生活衛生関係営業に関する衛生施設の維持及び改善向上並びに経営の健全化についての相談及び指導
- b 生活衛生関係営業に関する利用者又は消費者の苦情処理及び苦情に関する営業者又は生活衛生同業組合の指導
- c 標準営業約款に関する営業者の登録
- d 生活衛生関係営業に関する講習会、講演会、展示会等の企画、開催又はその斡旋
- e 生活衛生関係営業に関する情報又は資料の収集及び提供
- f 生活衛生関係営業の振興のための事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費		用		収		益	
一般正味財産増減の部			円	一般正味財産増減の部			円
経常費用		37,161,270		経常収益		37,042,287	
事業費		35,277,144		基本財産運用益		1,049	
管理費		1,884,126		特定資産運用益		49	
当期一般正味財産増減額		△118,983		受託事業益		5,279,086	
				標準約款登録事業益		170,360	
				受取補助金等		30,751,638	
				受取寄付金		840,000	
				雑収益		105	
計		37,042,287		計		37,042,287	

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資	産	負債・正味財産	
流動資産	7,207,805 円	流動負債	477,922 円
現金預金	7,098,655	未払金	183,120
前払金	109,150	預り金	294,802
固定資産	17,739,592	固定負債	5,587,755
基本財産	10,500,000	退職給付引当金	5,587,755
特定資産	5,587,755	(負債合計)	(6,065,677)
その他固定資産	1,651,837	正味財産	18,881,720
		指定正味財産	10,500,000
		(うち基本財産への充当額)	(10,500,000)
		一般正味財産	8,381,720
		(うち特定資産への充当額)	(5,587,755)
計	24,947,397	計	24,947,397

(エ) 令和元年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、5,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県生活衛生営業指導センター指導助成費補助金 26,701,638 円

千葉県生活衛生営業振興対策事業補助金 4,000,000 円

ソ 公益財団法人印旛沼環境基金

(7) 目的

印旛沼憲章に則り印旛沼の水質浄化の推進及び印旛沼周辺地域の環境保全を支援し、もって印旛沼憲章に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 印旛沼及び流域における水環境及び動植物の生態系に関する調査研究
- b 印旛沼及び流域河川の水質浄化、環境保全のための講習会、研究会、見学会、その他啓発活動の実施
- c 印旛沼及び流域において自然環境に関する調査研究や環境保全に関わる各種活動を行っている団体等との協働及び支援

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	10,882,319	経常収益	9,288,200
事業費	9,428,640	基本財産運用益	9,162,771
管理費	1,453,679	特定資産運用益	992
当期一般正味財産増減額	△1,594,119	受取負担金	88,292
当期指定正味財産増減額	209,000	雑収益	36,145
		指定正味財産増減の部	
		受取寄付金	200,000
		基本財産運用益	9,171,771
		一般正味財産への振替額	△9,162,771
計	9,497,200	計	9,497,200

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	3,915,344 円	流動負債	600,311 円
現金預金	3,915,344	未払金	488,602
固定資産	577,894,964	預かり金	111,709
基本財産	567,569,150	正味財産	581,209,997
特定資産	10,102,511	指定正味財産	572,020,600
その他固定資産	223,303	(うち基本財産への充当額)	(567,569,150)
		(うち特定資産への充当額)	(4,451,450)
		一般正味財産	9,189,397
		(うち特定資産への充当額)	(5,651,061)
計	581,810,308	計	581,810,308

(エ) 令和元年度の出捐金の状況

- a 出捐金は、275,000,000 円である。

タ 公益財団法人千葉県文化振興財団

(ア) 目的

文化芸術を普及振興し、県民の自主的文化活動を支援することにより、生きがいとうるおいのある世界に開かれた文化県千葉の建設に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業
- b 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業
- c 文化芸術資源の調査研究及び活用事業
- d 文化芸術情報の収集及び発信事業
- e 文化芸術振興のための国内外との交流事業
- f 文化芸術拠点施設の管理運営事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費		用		収		益	
一般正味財産増減の部		円		一般正味財産増減の部		円	
經常費用	602,092,254			經常収益	597,034,145		
事業費	594,546,607			基本財産運用益	4,253,809		
管理費	7,545,647			特定資産運用益	30,195		
法人税、住民税及び事業税	620,900			事業収益	523,753,040		
当期一般正味財産増減額	△5,679,009			受取補助金等	67,012,803		
当期指定正味財産増減額	2,515,333			受取寄付金	1,300,000		
				雑収益	684,298		
				指定正味財産増減の部			
				受取補助金等	3,000,000		
				基本財産運用益	4,253,809		
				一般正味財産への振替額	△4,738,476		
計	599,549,478			計	599,549,478		

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	96,440,783 円	流動負債	99,974,545 円
現金	1,451,480	未払金	34,152,303
普通預金	67,592,628	預り金	10,764,657
未収金	25,990,316	前受金	39,606,159
前払費用	1,405,839	賞与引当金	15,451,426
立替金	520	固定負債	217,636,098
固定資産	890,673,237	退職給付引当金	217,636,098
基本財産	574,074,000	(負債合計)	(317,610,643)
特定資産	315,771,268	正味財産	669,503,377
その他固定資産	827,969	指定正味財産	576,589,333
		(うち基本財産への充当額)	(574,074,000)
		(うち特定財産への充当額)	(2,515,333)
		一般正味財産	92,914,044
		(うち特定資産への充当額)	(95,619,837)
計	987,114,020	計	987,114,020

(エ) 令和元年度の出捐金、補助金、負担金及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、300,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県文化振興財団総合文化振興事業費補助金 36,734,000 円

c 負担金は、次のとおりである。

県民芸術劇場公演共催負担金 1,546,500 円

d 公の施設の管理は、次のとおりである。

千葉県文化会館 207,402,227 円

千葉県東総文化会館 140,690,263 円

チ 株式会社千葉データセンター

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 電子計算機、通信機、事務機器、売上会計システム及びソフトウェアの開発、設計、作成、機器への入出力及び保守業務の請負並びにこれに関する製品の売買及び輸出入
- b 電子計算機、通信機、事務機器の運転及び保守の請負
- c 研修会、講演会、交流会、展覧会その他各種催事の企画、設営、運営、指導及びこれに関する業務の請負
- d 磁気、光学記録媒体によるソフトウェアの企画、制作及び販売
- e 前各号に関する市場調査、文書作成、通訳、翻訳、一般事務の請負及び業務改善等に関するコンサルティング業務

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

費	用	収	益
売上原価	55,684,136 円	売上高	89,169,203 円
販売費及び一般管理費	27,216,142	営業外収益	62,145
税引前当期純利益	6,331,070		
(法人税、住民税および事業税)	(1,428,592)		
(当期純利益)	(4,902,478)		
計	89,231,348	計	89,231,348

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

資	産	負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	76,082,821 円	流動負債	13,250,269 円
現金預金	66,103,222	買掛金	3,745,519
売掛金	9,029,421	未払費用	2,450,429
未収入金	1,000,005	未払法人税等	701,700
貸倒引当金	△49,827	未払消費税等	1,826,900
固定資産	46,113,719	預り金	375,721
有形固定資産	45,749,719	賞与引当金	4,150,000
無形固定資産	364,000	株主資本	108,946,271
		資本金	100,000,000
		利益剰余金	8,946,271
計	122,196,540	計	122,196,540

(エ) 令和元年度の出資金の状況

- a 出資金は、34,000,000 円である。

ツ 一般財団法人千葉県漁業振興基金

(ア) 目的

千葉県の漁業に係る自然的、社会的、経済的諸環境の整備に関する調査研究を行うとともに、漁業の振興等を図るための諸対策事業を実施して、本県漁業の発展並びに水産物の安定供給に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 漁業振興のための調査研究に関する事業
- b 漁場の保全回復及び漁業生産基盤の整備に関する事業
- c 水産資源の維持増大及び管理に関する事業
- d 漁業経営の安定及び水産物消費の拡大に関する事業
- e 漁場の汚染防止のための広報普及等の対策及び被害処理に関する事業
- f 漁業操業安全のための広報普及等の対策及び被害処理に関する事業
- g 漁業生産施設の被害漁業者に対する救済金の給付及び漁業操業中の事故による遭難等に対する見舞金の給付に関する事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
經常費用	955,507,798	經常収益	922,929,775
事業費	924,406,578	基本財産運用益	402,017,347
管理費	31,101,220	特定資産運用益	7,157,595
当期一般正味財産増減額	△56,925,366	受取補助金等	5,062,000
当期指定正味財産増減額	△462,810,973	受取寄付金	466,405,024
		基本財産収益	10,000,000
		雑収益	32,287,809
		基本財産投資有価証券 評価損益等	△24,347,343
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	253,237,048
		特定資産運用益	9,670,334
		受取寄付金	526,402,432
		基本財産収益	19,264,000
		基本財産投資有価証券 評価損益等	△413,918,357
		特定資産投資有価証券 評価損益等	△400,000
		一般正味財産への振替額	△857,066,430
計	435,771,459	計	435,771,459

貸 借 対 照 表
(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	195,588,129 円	流動負債	1,419,051 円
現金	27,005	預り金	111,155
決済用普通預金	85,595,488	賞与引当金	1,307,896
普通預金	7,176,851	固定負債	54,089,200
定期預金	50,000,000	退職給付引当金	42,484,200
前払金	838,356	役員退職慰労引当金	11,605,000
未収収益	51,950,429	(負債合計)	(55,508,251)
固定資産	23,273,701,677	正味財産	23,413,781,555
基本財産	18,616,419,000	指定正味財産	21,984,827,974
特定資産	4,655,190,024	(うち基本財産への充当額)	(17,611,432,326)
その他固定資産	2,092,653	(うち特定資産への充当額)	(4,198,710,584)
		一般正味財産	1,428,953,581
		(うち基本財産への充当額)	(1,004,986,674)
		(うち特定資産への充当額)	(402,390,240)
計	23,469,289,806	計	23,469,289,806

- (エ) 令和元年度の出捐金の状況
 a 出捐金は、7,370,000,000 円である。

テ 公益財団法人千葉県建設技術センター

(ア) 目的

安全で安心な地域社会づくりの実現を目指し、千葉県内の地方公共団体が施工する建設事業の円滑で効率的な執行を支援するとともに、建設技術者の技術の向上を図り、良質な社会資本の整備に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 良質な社会資本の整備を推進するための普及啓発、技術者養成、情報提供、技術支援及び建築物等の品質確保事業
- b 良質な社会資本の整備を推進するための行政支援事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

費		用		収		益	
一般正味財産増減の部			円	一般正味財産増減の部			円
經常費用		528,209,043		經常収益		579,580,376	
事業費		512,679,934		基本財産運用益		1,852,168	
管理費		15,529,109		特定資産運用益		88,004	
經常外費用		190,864		事業収益		577,507,840	
法人税、住民税及び事業税		9,353,800		雑収益		132,364	
当期一般正味財産増減額		41,826,669		指定正味財産増減の部			
				基本財産運用益		1,852,168	
				一般正味財産への振替額		△1,852,168	
計		579,580,376		計		579,580,376	

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	398,017,892 円	流動負債	192,951,871 円
現金	100,020	未払金	148,653,055
普通預金	126,573,380	前受金	897,425
未収金	271,344,492	預り金	3,445,386
固定資産	995,965,114	未払消費税等	12,509,800
基本財産	416,300,000	未払法人税等	9,353,800
特定資産	528,855,420	賞与引当金	18,092,405
その他固定資産	50,809,694	固定負債	129,370,126
		退職給付引当金	129,370,126
		(負債合計)	(322,321,997)
		正味財産	1,071,661,009
		指定正味財産	316,300,000
		(うち基本財産への充当額)	(316,300,000)
		一般正味財産	755,361,009
		(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(399,485,294)
計	1,393,983,006	計	1,393,983,006

(エ) 令和元年度の出捐金の状況

a 出捐金は、200,000,000円である。

2 補助金交付団体

I 学校法人（私立高等学校）

監査を実施した8団体について、おおむね適正と認められた。
(指摘事項又は注意事項のあった団体…なし)

(1) 指摘等結果の概要

- ア 指摘事項
指摘すべき事項は認められなかった。
- イ 注意事項
注意すべき事項は認められなかった。
- ウ 指導事項
指導すべき事項は認められなかった。

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

特になし

(3) 監査の実施状況

【学校法人（私立高等学校） 8団体】

実施団体名	実施年月日
学校法人千葉明德学園 千葉明德高等学校	令和3年2月25日
学校法人千葉経済学園 千葉経済大学附属高等学校	令和3年3月12日
学校法人東海大学 東海大学付属市原望洋高等学校	令和3年3月12日
学校法人千葉敬愛学園 千葉敬愛高等学校	令和3年3月12日
学校法人渋谷教育学園 渋谷教育学園幕張高等学校	令和3年3月12日
学校法人日通学園 流通経済大学付属柏高等学校	令和3年3月12日
学校法人千葉武陽学園 西武台千葉高等学校	令和3年3月12日
学校法人芝浦工業大学 芝浦工業大学柏高等学校	令和3年3月12日

(主務課 総務部学事課)

3 公の施設の管理団体

監査を実施した1団体について、おおむね適正と認められた。
(指摘事項又は注意事項のあった団体…なし)

(1) 指摘等結果の概要

- ア 指摘事項
指摘すべき事項は認められなかった。
- イ 注意事項
注意すべき事項は認められなかった。
- ウ 指導事項
指導すべき事項は認められなかった。

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

特になし

(3) 監査の実施状況

【公の施設の管理団体 1 団体】

実施団体名	実施年月日
アクティオ株式会社 〔施設名 千葉県立手賀の丘少年自然の家〕 〔主務課 教育庁教育振興部生涯学習課〕	令和3年2月18日